



空き店舗を利用した交流施設から住民の新たなつながりが生まれている（千葉県松戸市の常盤平団地）

安心安全

# 住まい考

「言いがかりだ」。東京都江戸川区のマンション。早朝に天井から響く音に腹をたてた住人が階上の部屋に文句を言うと、怒鳴り返された。気が治まらない階下の住人は「証拠突き止めて裁判に訴える」と探偵に依頼。調べた結果、音の原因は「配水管が寒暖差できしむ音」。近所のコミュニティマンション不足がト

## 第1部 心配の種 ②

ラブルをこじれさせる。ラブルも目立つようにな  
 都内のある探偵会社で。特に都市部では近  
 は、近隣トラブル関連の 所付き合いが少なく、地  
 依頼が三年前に比べ約三 域コミュニティが軋  
 倍に急増。最近はあらか じめトラブルを避けよう  
 と「引越し前に近所の 屋の後かたづけを請け負  
 様子を調べたいとの依頼 うキーパーズ（愛知県刈  
 も目立つ」という。 谷市）。年間約二千件の  
 「バブル期にマンション 依頼が舞い込む。深刻な  
 を購入した富裕層と、 事態を見かねた吉田太一  
 バブル崩壊後に安値で買 社長（43）は六月からイ  
 った住民が対立」「ごみ ンターネットで、実体験  
 捨てのルール違反を注意 をもとに孤独死のアニメ  
 したら、日本語が通じな 作品を公開。「こうなり  
 かった」。居住者の たくないとショックを受  
 多様化とともに、近隣ト けて」と訴える。

### 軋むコミュニティ

# お隣さんは誰

失われつつある地域の 新しいマンションだ  
 きずなをどう再生する が、管理組合が一月に開  
 か。近所付き合いを再評 いたもちつき大会に住民  
 価し、安心・安全な暮ら の半数が参加するなど、  
 しを取り戻そうと挑む地 交流活動が盛り上がる。  
 域も出てきた。 マンション共有施設を

住民主導で「孤独死セ ゲーム感覚で巡る管理会  
 ロ」を目指す千葉県松戸 社主催のスタンプラリ  
 市の常盤平団地（約五千 で親睦（しんぼく）を深  
 三百戸）。四月に団地内 めた住民が「今度は自分  
 の空き店舗で、住民が気 たちで何かやろう」と、  
 軽に雑談を楽しめる「い もちつき大会を発案し  
 きいきサロン」を開設し た。夏祭りも企画中だ。  
 た。自治会の中沢卓実会 マンションに住む人の  
 長（73）は「住民主導で 七割が「積極的な近所付  
 コミュニティーの力を高 き合い」を求めたとの調  
 めるしかない」と語る。 査結果もある。近所同  
 約七百三十世帯が暮ら 士の助け合いがなけれ  
 す横浜市の港北センター ば、安心・安全な住まい  
 プレイス。昨年三月入居 も築けない。